

投資信託についての基礎知識を学ぶ「投信フォーラム2014 in 宮崎～投資の第一歩、考えてみませんか?」投資信託が、宮崎市の宮崎市民プラザでこのほど開催されました。ファイナンシャルプランナーとして活躍するFPAソシエツ&コンサルティング代表取締役の神戸孝さんが、長期かつ分散投資の有用性や良い

ファンドの見分け方について解説。続いて、神戸さんと運用会社の専門家による対談が行われ、約300人が投資信託の仕組みやNISA(少額投資非課税制度)について理解を深めました。また、宮崎市出身の花田景子さん(貴乃花部屋女将)による特別講演もあり、貴乃花親方の現役時代や引退後の逸話に聞き入りました。

投信フォーラム2014 in 宮崎

長期+分散投資で豊かな未来を

投資信託セミナー 資産運用の基本と投資信託の活用方法

～NISAの上手な使い方と「良いファンド」「良くないファンド」の見分け方～

特別講演 ピンチをチャンスに!

●自分の比率を決める
個人がお金に働いてもらいたい時に必要なスキルは「忍耐」「理性」「科学」です。長期投資を行う「忍耐」は今よりかきりそうにないものにも分散投資できる「理性」。そして価値の異なる資産をどういう比率で組み合わせるかを見極める「科学」。価値の異なる商品と組み合わせると、運用資

●残す資金で投資を
資産運用は、まず今保有している自分のお金を「生活資金」として残す。残す資金の3つに分けることから始めます。生活資金は半年分の生活費を自由に普通預金などにしておきます。次に車の買い替えや学費リフォームなど、今後10年間を楽しくかつ安全に暮らすためのゆとり資金は、安全性・安定性のある定期預金・国債・個人年金保険などを運用が基本。積極的に投資を行ってもいいのは、残す資金だけで収益性を重視します。具体的には国内外の株式・債券・投資信託など。リスクとリターンを必要とする商品なので、この部分が一番難しい運用になります。

●リスクとは「ブレ」
残す資金の運用の王道は、まず「時間をかける長期投資を基本に考えること。短期間で手取り早くもうけたいという投機的な考えの方も多いのですが、情報収集力・分析力・資金量の違いなどでプロの投資家の方が有利といえ、個人投資家の分はよくありません。個人投資家にとって武器になるのは「時間」。昨年「アノミクス」の効果で日本株は割れ上がり、ここ数年で投資した人のほとんどがプラスになったように、途中で値下がりしても、最後に上がっていくばいからです。

長期運用の場合、分配金を受け取らずに利息に対しては複利効果を期待し、投資の味方にするべきです。考えは、投資のリスクを損(元本割れ)と考えると、投資の意味が薄くなります。時間がかかるほど、複利効果が増えます。時間をかけるほど、資産が増えていく複利効果が最大限発揮されるためには、大勝大敗を繰り返すのは非効率です。このブレ幅を小さくすることは重要で、長期的に分散投資を行うことがお金の働いてもらう場合の王道です。具体的な商品選びでは、プロが情報収集や分析を行う投資信託を主に活用しましょう。

●良いファンドの物差し
グループごとの比率が決まれば、それぞれのグループごとに良い商品を選んでいくのが賢明な商品選び。投資信託なら運用を代行してもらったコストはかかりますが、少額からの投資が可能です。良いファンドを選ぶポイントは、過去の運用実績、リターンをリスクで割った数字であるシャープレシオを活用しましょう。

値動きするものは過去のリターンだけを参考にして選んではいけません。長期運用に向く良いファンドとは、ブレのリスクが小さく、かつリターンが大きいもの。過去にそういった運用を行ってきたものが選ばれるべきです。シャープレシオの数値

は、同タイプの他のファンドと比較するのがポイントで、平均値のインデックスファンドより数値が大きいものを選びます。

●比率を元に戻す
一度作ったポートフォリオにはメンテナンスが大切。投資初心者でも最初の配分比率に戻すリバランスを年1回は行うべきです。10年間の投資でリターンするのと同じように、10年間の投資でリターンするのと同じように、急激な値下がりにも対応できるように、メンテナンスを大切に。長期運用は極めて科学的な作業であること理解ください。

●用途で商品選ぶNISA
NISAは何の目的に使うかで、ふさわしい商品が異なります。60代以上のリタイア層が個人年金代わりに活用するならば、分配が普通配分中心の為替ヘッジ付外債ファンドやREITファンドが適しているでしょう。インフレや要介護状態に備えて、残す資金の運用に活用したい方には、バランス型や商品型を指すタイプは、20〜40代から資産形成を目指す方は、思いきりリスクを取って、標準偏差リシオの度合いの大きなハイリスク・ハイリターンタイプの中小型株、新興国ファンドを毎月定期購入しましょう。前半は値が下がっても、最終局面で少し値上がりした時点で資産は増えます。定額の積立型投資なら、値動きの大きな商品ほど平均購入価格は低くなりやすいといえます。リスクを恐れず、価値するもので積立投資。新しい時代の資産形成の常識です。

IA層が個人年金代わりに活用するならば、分配が普通配分中心の為替ヘッジ付外債ファンドやREITファンドが適しているでしょう。インフレや要介護状態に備えて、残す資金の運用に活用したい方には、バランス型や商品型を指すタイプは、20〜40代から資産形成を目指す方は、思いきりリスクを取って、標準偏差リシオの度合いの大きなハイリスク・ハイリターンタイプの中小型株、新興国ファンドを毎月定期購入しましょう。前半は値が下がっても、最終局面で少し値上がりした時点で資産は増えます。定額の積立型投資なら、値動きの大きな商品ほど平均購入価格は低くなりやすいといえます。リスクを恐れず、価値するもので積立投資。新しい時代の資産形成の常識です。

かんべたかし●早稲田大学法学部を卒業後、三菱銀行、日興証券を経て、1999年にFPAソシエツ&コンサルティングを設立。わが国を代表する独立系FPの一人として、個人・法人等のコンサルティング、講演会・研修会講師などを行う傍ら、全国の独立系FPのための支援ビジネスも展開している。

横綱貴乃花と結婚して20年、いろいろなピンチがありました。力士の妻なのに料理が苦手だったことや、勝負師・横綱の妻として重責の念に押しつぶさ

必要なのは「忍耐」「理性」「科学」
時間を武器に資産形成始めよう

産全体のブレ幅を小さくできます。金融商品は価値の似たものを集めたい。いくつかのグループに分けられます。無リスクな資産と、いわゆる定期預金・個人向け国債・MMF・MRFなどリスク資産である伝統的4資産・国内の債券・株式・外国の債券・株式・ほかにも代替資産オルタナティブと呼ばれるREIT・不動産投資信託・コモディティ・LPのグループです。これらを自由に組み合わせると、ブレ幅を圧縮することができます。その組み合わせを作った上で、10年間は運用を続けましょう。

横綱貴乃花最後の優勝となった平成13年九月場所の千秋楽では、ひきこ大けを負い、最悪のコンディションでの優勝決定戦。横綱は相撲人生の全てをかけた土俵に上がり、ピンチにも屈す

何事もあきらめない
横綱貴乃花最後の優勝となった平成13年九月場所の千秋楽では、ひきこ大けを負い、最悪のコンディションでの優勝決定戦。横綱は相撲人生の全てをかけた土俵に上がり、ピンチにも屈す

横綱貴乃花と結婚して20年、いろいろなピンチがありました。力士の妻なのに料理が苦手だったことや、勝負師・横綱の妻として重責の念に押しつぶさ

横綱貴乃花最後の優勝となった平成13年九月場所の千秋楽では、ひきこ大けを負い、最悪のコンディションでの優勝決定戦。横綱は相撲人生の全てをかけた土俵に上がり、ピンチにも屈す

NISAで投資への第一歩

対談 秋元 幸江氏 (ファイナンシャルプランナー) 神戸 孝氏 (投資信託アドバイザー)

神戸 NISAが導入されて1年が経ちました。実際、NISAの枠の中で皆さんがどんな投資信託を買われているのか、気になるので。秋元 11月に当社の商品を取り扱う銀行、証券会社を対象にしたアンケートを行ったところ、海外のREITや債券などの資産に投資する投資信託が最も多く、仕組みとしては毎月分配金が出る商品が多く選ばれていることが分かりました。特に60歳以上の方が年金の補完としてこうした投資信託を買われているようです。売り時や買い時が分からない方が、1つのファンドの中で専門家が市場の状況に応じて資産配分を調整してくれる、マルチアセットタイプの商品も最近増えています。

年からは、金融機関を変更することもできるようになります。また、2016年には、NISA口座の非課税枠が年間100万円から増額される見込みです。0歳から19歳以下の子も版NISAの導入も検討されています。日本の全ての方がNISA口座を開けてくれるようになると思います。

神戸 資産運用は急にはうまくなりません。学んで、慣れて、実践なので。退職金などまとまった金額が入る前に、若い方がこのNISAなどの積立投資で、働いても慣れていただければいいですね。ところで、「私の投資信託、いつ売ればいいのか」という相談

多く受けます。秋元 資金を20%増やすという目標がある方は、それを1つの区切りで解約するのあり。逆に買いがわからない場合は、毎月ここと買っていたらいいのではありませんか。売り時、買い時の両方が分からないという方向けに、先ほどのマルチアセットタイプの商品も数多くあります。神戸 商品のタイプによって違うということですね。ポートフォリオ(組み合わせ)を作成して持っている方は、リバランスすることも大切です。持っている投資が大きく値上がりすると、その人の資産の全体の中で、リスク資産と無リスク資産の比率が狂ってくるようになりますので、一部を売って現金化しましょう。株とは違って、投資信託はファンドの中でプロが売り買いしてくれています。問題はそのファンドマネージャーの運用がうまくいかず、それをシャープレシオなどで判断してください。

あきもと・さちえ●1990年大和証券へ入社。支店の個人営業、プライベートバンキング部での上場企業役員中心の富裕層の資産運用に携わる。2005年大和証券投資信託委託株式会社へ入社。証券・銀行への販売支援のため、大規模なセミナーや研修を通じて投資の普及・拡大に努める。

主催/一般社団法人投資信託協会、宮崎日日新聞社、全国地方新聞社連合会 後援/金融庁、金融広報中央委員会、財務省宮崎財務事務所、信託協会、全国銀行協会、日本証券業協会、日本取引所グループ、不動産証券化協会、共同通信社 企画・制作 宮崎日日新聞社広告局

投資の第一歩、考えてみませんか? 投資信託

時間を有効活用してリスクを小さく。
【資産の分散】【長期の保有】【時間の分散】
投資信託はあなたの資産運用のお役にたちます。

ガイドブックプレゼント (各1冊セット) 無料

ご希望の方は、投資信託協会ホームページからお申し込みください。ハガキの場合は郵便番号、住所、氏名をご記入の上、下記までご請求ください。(お届けまで2週間程度かかる場合があります。)

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町2-1
東京証券取引所ビル6階 一般社団法人 投資信託協会M係

※いただいた個人情報は、本ガイドの送付のほか、当協会が開催する講演会やセミナーのご案内に使用することがあります。



投資信託協会ホームページで「NISAと出会う6つのコラム」を開設しました。FPJに関わるNISAの賢い使い方、口座開設体験記など6つのコラムを収録

特設サイト 新機能 投信総合検索ライブラリー

- 交付目録見書の閲覧
- 基準価額の検索やリターン計算
- 取扱販売会社や販売会社別手数料の検索など